

## 個別施設計画

策定年月 H31.1

施設名	岡山市北区芳賀5303	
敷地面積	12,165.92 m <sup>2</sup>	棟数 3 棟 (計画記載対象 3 棟) ※対象は200m <sup>2</sup> 以上の建物(車庫、倉庫等は500m <sup>2</sup> 以上) ※公舎・寮は全て対象
延床面積	5,204.15 m <sup>2</sup>	
設置目的	情報通信及びものづくりの分野における新技術及び新製品の開発並びに新規の創業を支援することにより、県内産業の振興を図る。	
【想定される自然災害】		
予想震度	6弱	津波 ー 浸水 ー
建築規制	市街化調整区域 建ぺい率60%、容積率200%	
エネルギー使用量 (2017年度)	電気 579,840 kWh	ガス 218 m <sup>3</sup>
	水道 2,376 m <sup>3</sup>	燃料 ( - ) ー 0
管理上の 特記事項	敷地内未利用地:なし 敷地内貸付地:なし	

### 1 施設内建物の概況

名 称	エントランス棟	研究室棟	試作開発室棟
築年(西暦)	2003年	2003年	2003年
構 造	鉄骨造 2 階	鉄骨造 3 階	鉄骨造 1 階
建築面積	600.47 m <sup>2</sup>	1,244.46 m <sup>2</sup>	764.95 m <sup>2</sup>
延床面積	874.25 m <sup>2</sup>	3,695.70 m <sup>2</sup>	634.20 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	エントランスホール 1室 支援スタッフルーム 1室 共用会議室 4室	研究室 大 27室 研究室 小 24室 産学連携室 4室	試作開発室 6室
主要な設備 (屋外を含む)	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備	電力設備(受変電設備) 電力設備(非常用発電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備 昇降機	給排水設備 消火設備
利用状況	高	高	低
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	適
	中性化 ※3	適	適
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≥0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

## 2. 対応方針

### (1) 施設全体の方針

劣化が進んでいる建物の屋根防水改修と空調機器等の設備更新を行い、使用を継続する。

### (2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
エントランス棟	<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋根防水の改修を実施する。</li> <li>・機械設備(空調機器)を更新する。</li> </ul>
研究室棟	<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋根防水の改修を実施する。</li> <li>・機械設備(空調機器等)を更新する。</li> </ul>
試作開発室棟	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予防保全を図る。</li> </ul>

## 3. 施設全体のスケジュール

### (概要)

設備等更新  
 ・劣化が進んでいる空調機器等の設備等更新を行う。

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
エントランス棟	設備等の更新 (修繕・改修を含む)				空調機器		屋根防水				
					外構						
					空調制御装置						
研究室棟	設備等の更新 (修繕・改修を含む)				空調機器		屋根防水				
					内壁等		送風機				
					給湯器						
試作開発室棟	予防保全		予防保全を図る。								

## 4. 概算費用

・総額2億円(設備更新等)